

菅田中学校だより

令和5年(2023)

「互いを認め合い幸せをつくる」 <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/sugeta/>

「令和5年度 菅田中学校 3年北海道修学旅行報告」

学校長 山口 毅

日頃より、本校教育活動にご理解・ご支援をいただきましてありがとうございます。

さて、本校では、5月14日(日)～16日(火)の日程で、北海道方面修学旅行を実施しました。

菅田中学校の修学旅行は、今回「SDGs等学習活動を通して、課題を発見し深い学びを習得する学習活動」に焦点を当て実施しました。



結果として、主体性を身につけ、規範意識・公共性・協働力・責任感を養うことにつなげていこうとするものです。

事前学習として2年生から北海道の歴史、文化、班別で行動する小樽市内の様々事柄を総合学習で学び、自分たちの課題を設定して北海道へと出発しました。



北海道の大自然は、圧巻で北海道の地を訪れるだけでも価値あるものと実感できました。

一日目は、羽田空港から新千歳空港を経て、小樽市内班別自主行動を行いました。班別自主行動では、小樽市内ポイント設け、各班工夫してポイント建造物と班員をiPadで写真に収め、フォトオリエンテーリングを実施しました。



その後、宿泊先であるルスツリゾートにバスで移動しました。広大な北海道で班別で時間を過ごすと共に、友人の新たな魅力を見つけることができる時間となりました。

二日目は、午前中、ラフティング・レザーワーク学習・ボルダリング・アイスクリームづくりを中心とした体験学習、午後は、有珠山・昭和山周辺山麓火口散策、夜は花火見学を行いました。火山口散策では、廃墟となった痛ましい建造物や隆起した道路など命を守るため・考えるための学習をする機会となりました。



三日目は、クラス別に、えこりん村・千歳水族館などで学習した後、新千歳空港から帰路に着きました。

修学旅行での貴重な経験を通じて、3年生徒たちは人間的にひとまわり大きく成長したと思います。菅田中学校の子どもたちが自分の考えを保護者の皆様や地域の皆様に伝える場面があることと思います。そのような時は、皆様の経験を含めたお話をお返しいただければ、幸いです。



思いがつながり私たちが生活する地域がみなさんと共に育まれていくことを期待いたします。